

【情報公開文書】

1. はじめに

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学 教授 上野英樹を研究責任者とし、アレルギー反応にて生じている免疫機構を研究することにより、アレルギー関連疾患の新たな治療につながるような免疫現象の解明を目指し研究を行っています。本研究は京都大学医学部の倫理委員会にて審査され京都大学医学部附属病院長に許可されたものです。

2. 研究課題名

アレルギー病態の分子機構解明

3. 研究の目的

本研究では、アレルギー関連疾患で生じている免疫現象を解明し、アレルギー関連疾患の新たな治療へとつながる知見を得ることを目的としています。

4. 研究期間

2029年3月31日までの研究が承認されています。将来的に研究の延長を申請することを予定しています。

5. 利用または提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

6. 利用または提供する試料・情報の項目

本研究では、研究のコントロールとしてアレルギー関連疾患に罹患しない健常者の採血ボランティアを募集しています。10ml から 100ml の採血を予定しています。ボランティアを希望される方は、免疫細胞生物学（電話 075-753-4435、yoshitomi.hiroyuki.8s@kyoto-u.ac.jp）までご連絡をよろしくお願いいたします。

本研究にて新しく募集する検体やその情報以外に、これまで既に得られている下記の試料や情報を用いて研究を行います。

研究計画「病理組織材料の診療目的外使用」（第 603 号）、「生体試料の保管と将来の研究利用についての説明文書」（1056 号、R0097 号）、「炎症組織浸潤リンパ球の解析」（第 R433 号）、「炎症性疾患の迅速診断と病態解明を目的としたバイオマーカー探索研究」（第 R0729 号）に参加された方、2012年3月から2029年3月の間に、京都大学医学部附属病院においてアトピー性皮膚炎、食物アレルギー、花粉症、扁桃腺炎、副鼻腔炎、喘息、蕁麻疹、肺アスペルギルス症、などアレルギー疾患にて採血や病理検査を受けた方、京都大学医学部附属病院にて臍帯血を提供された方。

（試料）血液、臍帯血、診療で行う病理検体採取や外科的治療において摘出した組織検体、

周囲正常組織、リンパ組織で診断などに用いない余剰のもの。

(情報) 研究に使用する生体試料に関する性別、疾患名、年齢、診療情報

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

生体試料における炎症に関連する因子を、遺伝子解析や免疫染色、RNA 定量、フローサイトメトリーにて解析する。

8. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

【代表研究機関】

京都大学大学院医学研究科免疫細胞生物学：教授 上野 英樹

【共同研究機関】

東京理科大学生命医科学研究所：教授 久保 允人

滋賀県立小児保健医療センター小児科：主任部長兼診療局長/京都大学臨床教授 楠 隆

神戸市立医療センター中央市民病院小児科：医長 岡藤 郁夫

洛和会音羽病院整形外科：部長 仲俣 岳晴

大津赤十字病院小児科：副部長 田中 孝之

北野病院呼吸器センター：センター長 福井 基成

鳥居薬品株式会社：イノベーションリサーチ部長 土井雅津代

公益財団法人天理よろづ相談所病院小児科：部長 芝 剛

9. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学 教授 上野英樹

10. 研究資金・利益相反

本研究は、公的研究費である日本医療研究開発機構研究費および鳥居薬品株式会社の共同研究費・試薬の提供により実施します。利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

11. 連絡先

本研究に関する研究に関する資料の閲覧（個人情報ならびに知的財産の保護等に支障がない範囲になります）を希望される方、研究への利用の中止や外部への提供の停止またはその他の相談を希望される研究対象者の方は、下記連絡先までご連絡ください。

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学・教授 上野英樹

電話 075-753-4435

G1212-11

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

電話 075-751-4748、E-mail ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp